

提案 2 「ゼロエネルギーフェスに向けた取り組み」

1 想定される事業年度
令和 7 年度～

2 事業内容および事業費

(1) 目的

「脱炭素社会の実現に向けた意識向上と再生可能エネルギーの活用促進」における地域活性

(2) 内容

(仮称) ゼロエネルギーフェス「ZEF」と称して、環境自然問題に造詣の深い音楽関係者や著名人および函館所縁の方々を招聘してフェスを開催し、次世代を担う方々にも脱炭素および自然エネルギーの普及啓発を図り、年次ごとに機運を醸成して函館市の脱炭素実現とともに地域の活性にも寄与する。

初年度は近未来のフェス実現に向けて調査検討期間とし、他都市・他機関の活動を視察・調査し、調査検討結果報告として函館市民会館にて脱炭素シンポジウムを開催し気運の醸成を図る。

(3) 事業費

初年度は各種調査・視察およびシンポジウム開催費用として約 300 万円

(内訳) 講師謝礼金および招へい旅費、広報費用(ポスター、チラシ、広告費など)、資料作成費、オンライン配信費用、会場使用料など

(4) 事業の成果

当該事業により、家族連れや若年層を含めこれからの時代を担う幅広い年齢層に脱炭素や自然エネルギーの重要性を知らしめる事ができ、また、当該事業にて使用した再生可能エネルギー機器は主催者である函館市の財産として利活用していくことで脱炭素活動の推進を図り、当該事業の実施により地域活性に繋がると考えます。

(5) 課題等

当該事業における主催者である函館市の当該事業予算の不足分を集客および出展売上によりカバーする規模と招聘する人材を考えなければならない。

※初年度事業

- 1 視察・調査
- 2 実施計画の策定
- 3 脱炭素シンポジウムの開催
- 4 実行委員会の発足
- 5 音楽フェスティバルの詳細検討
- 6 実施に向けた招聘者人選および招聘活動
- 7 チケット等や、地域物産を活用した「ふるさと納税」、「クラウドファンディング」の利用可能性の調査